

市政を問う

一般質問
11名の議員登壇

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。

◆令和4年6月13日

1. ^{しげひさ まさき}重久 昌樹（無所属自由クラブ） P7
○野良猫等の対策 ○岩川小学校跡地の活用
2. ^{とくみね かずなり}徳峰 一成（日本共産党） P8
○子牛価格の暴落から畜産農家を守れ ○コメの転作奨励金カットをやめよの取組みを
○高すぎる介護保険料は引下げを ○曾於市に寄りたい、行ってみたいまちづくりを
3. ^{わたなべ としはる}渡辺 利治（創政会） P9
○危機管理 ○小学校統合
4. ^{かみむら たつお}上村 龍生（創政会） P10
○本市の危機管理体制 ○八合原台地等の災害対策 ○本市の交通事故対策

◆令和4年6月14日

5. ^{さこ すぎお}迫 杉雄（無所属） P11
○スマート曾於シティDX推進 ○山中貞則顕彰館 ○コミュニティ協議会推進
6. ^{かた だ ひろし}片田 洋志（れいわ会） P12
○曾於市まち・ひと・しごと創生総合戦略 ○南九州畜産獣医学拠点事業を活用した市独自の地域創生関連事業
7. ^{や がみ ひろゆき}矢上 弘幸（れいわ会） P13
○夏休みの小学校のプール開放 ○体育施設の状況 ○市営住宅 ○市民提案型事業
※掲載以外の質問項目 ○曾於市PR大使 ○市報そお ○地域おこし協力隊 ○ごみ収集
8. ^{いまづる はるのぶ}今鶴 治信（創志会） P14
○新規就農支援事業 ○市民所得の向上 ○地域振興住宅

◆令和4年6月15日

9. ^{やまなか まさと}山中 雅人（れいわ会） P15
○公の施設の指定管理者制度 ○重要実績評価指標 ○小学校の児童数の見通し
○本市の動物愛護政策
10. ^{いわみず ゆたか}岩水 豊（新生会） P16
○小学校の統合 ○南九州畜産獣医学拠点事業
11. ^{せ とぐち えり}瀬戸口 恵理（れいわ会） P17
○みどりの食料システム戦略 ○部活動の地域移行 ○手話言語条例 ○子どもの事故予防

（ ）内は会派または政党名を記載しています。



野良猫対策の取組状況は



一般質問の様子

**市長／「どうぶつ基金」を活用した
無料不妊手術を試験的に始めた。**

野良猫対策

問 苦情の件数と内容は。

市長 令和2年度22件、令和3年度20件である。内容は、鳴き声・糞尿・わるさ・飼育方法が主なものである。

問 県内で不妊・去勢手術の助成を行っている自治体は。

市民課長 4市で、オス50000円、メス1万円が多いようである。

問 不妊・去勢手術をすること、鳴き声・糞尿・数が増えないなど苦情軽減に繋がると言われる。有料のNPO法人や飼い猫への手術助成は出来ないか。

市長 今取り組んでい

「さくらねこ」とは？



「さくらねこ」とは不妊手術済みの印に耳先をさくらの花びらの形にカットした猫のことです。

※ 飼い主のいない猫に対し、TNR (Trap/捕獲し→ Neuter/不妊去勢手術を行い、その目印として耳先をさくらの花びらのようにV字カットする→ Return/元の場所に戻す) を実施することで繁殖を防止し、「地域猫」「さくらねこ」として一代限りの命を全うさせ、飼い主のいない猫に関する苦情や殺処分の減少に寄与する活動です。

るNPO法人の活動を市内へ普及していく。費用が足りない場合は検討する。

問 県内で猫対策について条例を制定している自治体は。

市民課長 4市である。

問 猫対策について条例を制定する考えはないか。

市長 県内の市町村の実態を調査し、担当課と議論していく。

岩川小学校跡地の活用

問 既存の校舎、体育館等の取り扱いは。

市長 校舎、体育館等是一部を除き今年度解体する。神社側の教室棟とトイレは残す。

問 弥五郎どん祭りは小学校跡地の校庭を中心に開催されている。今後ここでの開催を考えているか。

市長 引き続き今の場所で開催する。

問 岩川小学校跡地利活用検討委員会の設置は。

市長 市民のために利活用するには検討委員会も必要である。教育委員会と検討していく。

ちょっとひとりごと

人と猫がうまく共存
できる地域社会を



岩川小学校跡地





一般質問の様子

子牛価格の暴落から、 畜産農家を守れ



市長／市単独の支援策を考えたい

問 5月は、子牛価格が9万3000円暴落している。次の9月議会に、市独自の支援策を要求したい。

市長 市単独の支援策を考えていきたい。

コメの転作奨励金カットをやめよの取組を

問 農水省は5年後から、水張りができない転作は、奨励金をカットする方針である。市長は、方針撤回の立場で行動を起こすべきではないか。

市長 9000万円の影響があり、その立場で取り組みたい。

高すぎる介護保険料は引下げを

問 昨年3月議会で引き上げ額が大きかった

県内上位5市について、合わせて介護保険料が高い上位5市を聞きたい。

市長 以下のとおりである。

引き上げ額が大きい5市		介護保険料が高い5市	
南さつま市	900円	南さつま市	7,400円
曾於市	853円	指宿市	6,791円
指宿市	791円	鹿屋市	6,700円
垂水市	500円	曾於市	6,669円
いちき串木野市	491円	奄美市	6,600円
月額引き上げ額		月額	

問 国保税は一般会計から2億5000万円を繰り入れ、市民の負担を軽くしている。ところが、介護保険はそ

れをしてない。介護保険料も負担を軽くすべきだ。

市長 介護保険料の引き上げを議会が認めていただいた。議会の決議を踏まえて対応したい。

曾於市に寄りたい、行ってみたいまちづくりを

問 市内の道路は、常緑の杉、雑木、カヅラ、竹などにおおわれ印象が良いとは思えない。提案①今後10年ぐらいをめどに、市民と協力して、民有地を含む農村部の道路とその周辺に、クヌギなど落葉樹を植える。②木陰に山野草を育て、「木もれ日の里」を感じるまちづくりを提案したい。

市長 クヌギを植えると落ち葉が散らかり市

ちょっとひとりごと

介護保険料の15%引き上げなどで、今では2億8千万円の剰余金があります。



雑木などにおおわれた市道（末吉町二之方）

民からの批判がある。山野草にはあまり関心があるとは言えない。





災害対策等に対する危機管理はどうなっているのか。



一般質問の様子

市長／「風水害警戒体制における基本方針」を策定している。

危機管理

問 危機管理の実態はどうなっているのか。

市長 災害発生時の基本方針に基づいて、避難所開設や全自治会に担当職員を配置する。

問 今後の危機管理に対するあり方をどうするのか。

市長 増築庁舎2階を防災拠点と位置づけて危機管理体制を充実させる。

問 本市に大災害が発生した時に他自治体からの応援職員の受入れ体制計画はどうなっているのか。

市長 国の防災計画で盛り込まれたが庁舎移転に向けた作業等で未計画である。怠っていたと思う。

問 危機管理監の専従状況はどうか。

市長 令和2年まで5年間居たがその後は居ない。本年度は予算計上していない。居れば全体的に観る力はある。

※危機管理監について

平時は市の防災・危機管理等に関する体制の整備や自主防災組織の運営及び体制整備に関する指導及び助言等が任務となっています。また、災害時及び危機事象発生時は、市内の被害状況等に関する情報収集をしたり、災害対策本部長等への助言等が主な任務となっています。

小学校の統合

問 児童数や学級数が著しく減少する中で統合に対し、どうあるべきなのか。

市長 統合については、校区の方々や保護者からの要望によるもので、児童数の減少が大きな理由である。

小規模校一部抜粋

	令和元年度		令和4年度		令和6年度		備考
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	
檜小	4	32	5	40	4	36	
高岡小	3	9	2	6	3	7	令和6年3月閉校予定
岩北小	2	12	2	8	2	10	
岩南小	3	24	2	17	2	11	
光神小	3	14	3	11	3	11	
菅牟田小	3	13	3	14	3	13	
大隅北小	3	30	3	29	3	27	
大隅南小	3	9	3	10	3	9	令和4年3月閉校
財部北小	3	13	2	9	2	9	令和5年3月閉校予定
中谷小	3	8	3	17	3	15	
		164		161		148	

※特別支援学級は含まない。

問 統合の実態はどうなっているのか。

市長 令和4年4月1日に大隅南小学校が岩川小学校へ統合し、令和6年4月には高岡小学校が末吉小学校へ、財部北小学校が財部小学校へ令和5年4月に統合する議案を提案している。

ちょっとひとりごと

災害は忘れたころに！
対策はしっかりと。





一般質問の様子

職員の交通事故対策は万全か

市長／交通事故件数減少対策をしっかりと進める。
責任の明確化は今後検討する。



かみむら たつお
上村 龍生
(創政会)

本市の危機管理体制

問 業務に支障をきたすクレームの現状と対策は。

市長 どの自治体でもその数は増加傾向で、業務に支障をきたす事案が増えていると認識している。来庁により激しく叱責する方、同じ苦情を何度も繰り返す長時間居座る方、電話により2、3時間話す方等相当数の方がおられるのが現状である。現時点で画一的なクレーム対策はないが、丁寧な対応、場合によっては警察通報等も考えている。

問 Jアラート緊急通報情報伝達訓練が行われている。屋外・屋内にいる市民への周知徹底が必要であるが、屋外の市民はJアラート放送を直接聞く手段がない。現状で良いのか。

市長 これまで検討した経緯はあるが、今後必要であれば検討したい。

問 クレーム対応や本件を含め、以前は自衛隊や警察OB職員を配置対応していたが現在いない。体制が十分なのではないか。

市長 今後強化体制を検討する。

八合原台地等の災害対策

問 八合原地区シラス（排水工事）の進捗状況は。

市長 近年の集中豪雨による冠水被害対策のため県営事業により平成29年度から令和5年度までの期間で、現在の進捗率は84・8％である。

問 大淀川陣の下井せき復旧工事が進捗率

40%との事で今年も流域水田の水不足を心配している。対策は十分か。

耕地課長 地元水利組合の意向を充分配慮してポンプアップ等に対応する。



災害対策は万全に。

交通事故対策

問 近年の、本市職員の公用車・私有車の交通事故件数は横ばいと考えて良いか。

総務課長 横ばいと考えている。

問 一件の重大事故の裏には、300件の事故になりそうな事案が隠れている、ヒヤリハットの法則という経験則がある。公用車事故が10件あるとその裏には3000件のヒヤリハット事案があるとされる。その意味で、事故予防対策は非常に大切になる。具体的に、今後事故件数を減らし、事故があった時の責任所在の明確化を図る必要があると考えるが、市長の考えは。

市長 公・私有車事故件数の減少を図る対策をしっかりと進める。責任の明確化については今後検討する。

ちよっとひとりごと

目標交通事故件数ゼロ！





※ DX戦略で魅力ある 曾於シティを目指せ



一般質問の様子

市長／南九州畜産獣医学拠点事業に
おけるDXスマート農業を提言。

スマート曾於シティ DX推進

問 DX戦略はどのよ
うに進められているの
か、また、DX推進協
議会等についての現状
は。

市長 DXアクション
プランを令和4年4月
に策定した。各課、局
に1人ずつ任命したD
X推進担当職員で構成
するDX推進スマート
会議を設置し、その中
で各課、局の業務の現
状に基づいた意見を集
約し策定した。

※DXとは「デジタル・トランスフォーメーション」の略称であり、デジタル技術を社会に浸透させて人々の生活をより良いものへと変革することです。

問 スマート農業の展
開並びに南九州畜産獣
医学拠点事業との兼ね
合いはどうであるか。

市長 拠点事業では、
畜舎にローカル5Gの

技術を導入することで、
最先端の「スマート畜
産」の研究、実証拠点
となる予定である。

山中貞則顕彰館

問 山中貞則氏の功績
は沖縄はもとより、台
湾の屏東県里港郷の里
港国民学校との足跡に
ついての理解は。

市長 沖縄については、
軍用地料賃貸問題の解
決と本土復帰に向け多
大な功績を残し、台湾
では台北第二師範学校
で2年間学び、里港国
民学校で1年間教職を
務め、里港国民学校創
立100周年記念の際
にはグラントピアノを
贈られている。



台湾の中国文化大学より名誉経済
博士の学位を授与されている

問 山中貞則氏の台湾
への功績に基づき、屏
東県里港郷等と文化・
経済交流等盟約を結ぶ
べきではないか。

市長 姉妹盟約につい
ては、今後対応を模索
し検討する。



国道269号線から山中顕彰館
へのアクセス道路の整備が必要

コミュニティ協議会推進

問 コミュニティ協議
会への移行計画に対し、
地域の特色を活かす新
しい活動事業等の計画
を示すよう指導説明す
べきではないか。

市長 地域づくり計画
は、地域の特性や魅力、

課題などを盛り込むも
のであり、最終的には
協議会によって決定し、
市も計画作成の段階で
的確な支援を行えるよ
う努める。

ちょっとひとりごと

山中先生の功績を伝承する
ため台湾屏東県里港郷との
姉妹盟約は喫緊の取組だ





一般質問の様子

曾於市まち・ひと・しごと創生総合戦略について今後の本市における農畜産林業の展望は。

市長／耕種部門は農地集約による経営基盤の確立、畜産部門は特に肉用牛の多頭飼育体系の確立他、林業部体系を確立することが重要。



曾於市まち・ひと・しごと創生総合戦略

問 曾於市の基幹産業である農畜産林業を本市の主役として考えていくのか、また、農畜産物を安定的に供給する食糧供給基地としての役割を考えていく必要があるのではないかと。

市長 曾於市は畜産を中心とした農業の町であるので、新規就農者、後継者へ支援が不可欠であり、基幹産業として支える。

問 企業誘致推進事業の令和3年度実績と、現在、本市へ拠点を移そうと検討している事業所があるか、また、今後の企業誘致場所の確保はどう考えているか。

市長 令和3年度は、製造業3社と立地協定を締結、現在2社と交渉を行っている段階。

今後の工業団地予定は、末吉の胡摩地域を含めて検討中である。

問 移住・定住促進事業における移住希望者向けフェアについて、具体的内容と移住者への就労支援を含めた今後の市長の考えは。

市長 移住フェアは、主に東京、大阪で開催され補助金制度の説明を行う。住宅取得祝金や市有地活用補助金、空き家バンク、宅地分譲事業、移住支援金の説明を行う。就労支援については、新規就業、就農支援対策補助金の説明を行う。住宅取得祝金は、過去3年間全体の34%（101件）が転入者であり一定の効果が見込めるため、今後も推進する。

南九州畜産獣医学拠点事業を活用した市独自の地域創生関連事業

問 南九州畜産獣医学拠点事業を活かした市独自の地域創生関連事業についてJR財部駅から拠点施設までのインフラ整備と今後の構想は。

市長 拠点を中心に周遊できる、道路、景観を検討中であり、人流増大に合わせてカーシェアリングの検討。食の安心・安全を担保し、拠点農場産の牛・鶏に付加価値を明確に打ち出し曾於市のブランド事業化を検討。

ちょっとひとりごと

基幹産業の資源を活かして、魅力ある曾於市を！



高之峰から望む曾於市の産業資源





小学校の夏休み期間中、 曾於市民プールを無料開放できないか

市長／基本的には私も賛成である



一般質問の様子

小学校の夏休みの プール開放

問 (昨年) 夏休みに
プール開放をしている
小学校の数は。

教育長 (曾於市内に
20ある小学校で) P T
Aを中心としているの
は10校、学校主催で水
泳教室を実施している
のは4校である。

問 夏休みのプール開
放はPTAの監視で行
われるが、小規模校だ
とPTAの負担が大き
い。夏休みだけでも曾
於市民プールの開放は
できないか。

社会教育課長 子供た
ちが来ていただければ
開放はできる。

問 夏休みにスクール
バスを利用して市内の
小学生を曾於市民プー
ルまで送迎できないか。
夏休みの期間だけでも
プールを無料開放して、
子供たちが泳げるよう

になれば、学習意欲も
湧いて学校に行きたく
なる。体力もついて、
医療費削減にもなる。
水難事故から身を守れ
るようになる。市に
とってもいいのではな
いか。

市長 プール開放をし
ない学校も増えてきて、
私もそれではいけない
と思っています。スクー
ルバスの問題もどうし
たら出来るかの点に立
ち返れば、一つの道筋
ができる。基本的には
私も賛成である。



全天候型の曾於市民プール

体育施設

問 財部の野球場、栄

楽公園のグラウンドは
ボラが出て非常に危険
である。応急処置では
なく、グラウンドを一
から整備し直すことは
可能か。

教育長 グラウンドを
一から整備し直すこと
は可能だが、それなり
の財源が伴うので今後
も補修で対応する。



県内外の野球チームが試合をします

市営住宅

問 2階建て以上の市
営住宅では高齢者や障
がい者が増えて、階段
を登るのも大変である
1階への引っ越しはで
きないか。

建設課長 市営住宅か
ら市営住宅への引っ越
しはできないが、高齢
または病気等で身体的

市民提案型事業

問 市民提案型事業は
3年で補助金が打ち切
りになるが、4年目以
降は検証して、市が継
続して事業ができない
か。

総務課長 補助金の20
万円が無ければ4年目
以降はしないというの
であれば、市が取り組
むべき内容であったり、
市民のためになる事業
であれば考えられる。

ちょっとひとりごと

質問事項が多くて
書ききれなかったです。
ぜひ、議会傍聴に
お越しください。





一般質問の様子

国の新しい新規就農支援事業に対する市の対応は。

市長 畑かんセンターとともに新規就農希望者に対して聞き取り調査をしながら事業申請の相談に応じる。



問 旧制度を含め、過去5年間の利用者は、過

市長 利用者は、平成30年度1人、令和2年度1人、令和3年度2人である。

問 それぞれの作物は何か。

農林振興課長 平成30年度と令和2年度の就農者が露地野菜、令和3年度の就農者が露地野菜・施設花卉である。

問 今回、新規に「サポート体制事業」が対象になったが、市農業公社で研修農場・施設・機械導入等に取り組む考えはないか。

市長 農業公社の近隣に土地を購入して、ハウス施設を建設して施設園芸の研修場を検討している。

問 畜産は、初期投資がかなり大きいので、廃業した肉用牛生産農

家の牛舎の新規就農者への斡旋はできないか。

畜産課長 近代的パドック牛舎は、現在、なかなか空きがないところである。今後、空き牛舎が出てくること予想されるので、実態を把握して希望者に斡旋していきたい。

市民所得の向上

問 令和元年の鹿児島県統計協会の発表によると曾於市民一人当たりの所得の平均は、県内19市のうち13位で232万4000円である。近隣の志布志市・大崎町は県平均所得252万8000円を上回っているが、曾於市の所得向上対策は。

市長 農・畜産物を生かした所得増を目指している。また内村工業団地に2社立地協定に向けて取り組んでいるところである。

問 今回2社の立地協

定が締結されると工業団地の空き地が無くなるが、新たな工業団地の造成の考えは。

市長 末吉の胡摩地区と大隅の笠木地区（アヤベ跡地）を検討している。

地域振興住宅の安全性

問 昨年度建設した地域振興住宅は、目隠しの境界の庭木が植栽されなくなったが、子供の安全性・隣家とのトラブル等問題があるのではないか。

市長 これまで建設された地域振興住宅の住人より、昨年、特に庭木の剪定管理や害虫の苦情が多かったため、

令和元年度県内市民所得（千円）

	市町名	1人当たりの所得
1	鹿児島市	2,805
2	志布志市	2,713
3	霧島市	2,575
4	薩摩川内市	2,563
5	奄美市	2,529
6	鹿屋市	2,476
7	伊佐市	2,459
8	垂水市	2,450
9	西之表市	2,397
10	枕崎市	2,385
11	南九州市	2,369
12	出水市	2,357
13	曾於市	2,324
14	指宿市	2,307
15	姶良市	2,300
16	いちき串木野市	2,290
17	阿久根市	2,275
18	日置市	2,216
19	南さつま市	2,196
参考	大崎町	2,687
	県の平均所得	2,528

今回から植栽は、やめたところである。

問 全ての地域振興住宅の住人が、境界の庭木に反対しているのではないと思う。公共性・平等性等からも庭木の自己管理を条件に希望者には、今後も植栽する考えはないか。

市長 自己管理されるのであれば、希望者には、これまで通り庭木を植栽する。

ちょっとひとりごと

若者の働き場として企業誘致が大事！





指定管理者の情報公開 は？



一般質問の様子

市長／要綱には選定結果は市民に公表するとある。今後公開方法を検討していきたい。

公の施設の 指定管理者制度

問 どのような方法で公開するのか。

財政課長 現在本市は

管理者名と期間の告示のみであるが、他の自治体では業者と審査点、審査内容まで公表している団体もあるので検討していきたい。

問 いつごろまでに検討結果が出るのか。

財政課長 9月までには中身を定めたい。

問 選定委員に公認会計士などの外部有識者を導入する考えは無いのか。

市長 公認会計士が運営について詳しいわけでは無い。地域の公民館長が代表者として考えられる。

重要実績評価指標

問 まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPIで達成度が低い原因は。

企画課長 曾於市の検証方法が高・低の2種類である事が挙げられる。検証方法を3段階もしくは5段階のよう

な丁寧な評価軸に移すことも検討する。

小学校の児童数の見通し

問 令和3年度の児童数が126人と前年度の172人から大幅に減っているが対策は。

教育長 婚姻数の減少と出産への不安で今年度も出生者数は回復傾向に無い。小学校の維持も困難になるので特

認校の拡大で対応していく。

問 小学校の施設は数

十年使うもので額も大きい。地域任せではなく施設維持の基本方針を出すべきでは。

教育長 少人数教育の

長所短所を地域に共有しつつ、地域の合意に任せる。

動物愛護政策

問 高齢化で飼い主が老人ホームに入ったり亡くなったりして飼い猫が野良化するケースも増えている。市の対策は。

市民課長 これ以上猫が増えないように餌やりなどをしないよう指導している。

問 地域猫（飼い主がいない猫を認められた地域の人が餌やりをする）などの活動も近隣自治体では見られる。曾於市での現状は。

市民課長 地域猫の避妊手術や去勢を進めて、不幸な猫が増えないようにするのが重要である。



本市は野良猫の避妊を無料で行う協定を結んでいます。詳しくは市民課環境係まで

ちょっとひとりごと

動物の命をいただく
畜産のまちだからこそ
動物の命に優しいまちへ





一般質問の様子

小学校統合について

市長／統合もやむを得ず



いわみず 岩水 豊
(新生会)

問 小規模校の児童数の推移は。

教育長 表1のとおりである。

問 行政主導の統廃合の考えは。

市長 小学校の統廃合は、地域の合意形成が重要と考える。

問 高岡小学校が令和6年度に末吉小学校に統合するが、通学途中に憶小学校があり、変則的な学区編成になるが、協議されたか。

市長 憶小学校と統合しても、近い将来に末吉小学校に統合しなければならぬと考えた事である。

問 近隣の学校を飛び越えた統合でも、承認する方針か。

表1 小規模校の児童数の推移 (人)

年度 学校名	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年
憶	42	37	38	36	29	26	25
高岡	6	5	6年に末吉小に統合				
岩北	9	8	11	13	15	14	12
岩南	16	11	6	7	8	8	8
諏訪	76	71	58	51	46	43	40
光神	12	10	12	11	10	7	8
深川	28	32	36	38	33	33	33
柳迫	77	69	66	66	59	52	45
菅牟田	14	12	13	11	11	11	8
笠木	37	33	33	29	24	23	18
大隅北	30	26	28	29	26	22	22
恒吉	15	14	13	13	16	13	9
月野	55	49	46	44	48	49	45
財部北	9	5年に財部小に統合					
財部南	18	15	15	19	19	11	9
中谷	17	16	15	16	12	11	9

教育長 基本的には近隣の学校と統合するべきではと考えるが、保護者や地域は、近隣の小規模校同士の統合は望んでいない。末吉・岩川・財部小学校への統合を望んでいる。小規模同士の統合では、教育的観点からも効果が望めないと判断する。

問 小規模校の複式学級解消に、教師の加算配置は、検討できないか。

教育長 養護教員の配置ができていない学校があり、改善したいが財政的に厳しいものがあり、できない状況にある。

市長 複式学級の解消等を含め教育委員会と連携して対応していく。

問 南九州畜産獣医学拠点事業
工事の進捗状況は。

市長 令和4年度の工

事が15件予定している。現時点で発注済みが4件である。

問 開校に向けてのスケジュールは。

市長 令和4年度は解体工事、改修工事を完了予定である。管理団体の財団を年度内に設立する。令和5年度は馬事業の関連施設の建設と管理運営に係る事業の公募を行い、令和6年4月の開校を目指す。

ちょっとひとりごと

小学校の統廃合は慎重に
小規模校もいいところがいっぱいある





みどりの食料システム戦略 について、オーガニックビ レッジ宣言の予定は。



一般質問の様子

市長 体制の構築を図る必要があり、早急には取組めないが、有機農業を推進するために、前向きに進めていきたい。



市長 教育委員会も含めて前向きに検討したい。

教育長 安定的かつ安価で供給できる体制が整えば取組み、交付金についても研究したい。

問 移住先として人気の高い千葉県いすみ市（人口約3万7000人）で普及が進んだのは、有機米を給食に活用し、耕地面積を3年間で70倍に拡大したためである。学校給食での有機農産物の利用促進を念頭に教育との連携が求められているが、オーガニック給食の予定は。

みどりの食料システム戦略

部活動の地域移行

問 来年度から段階的に始まるが、地域間格差は起らないか。また、部活動を続けたい子どもの権利をどのように守り、環境整備を行うか。

教育長 まずは、外部指導者の確保のために協議会を設置して検討し、予想される課題を洗い出して解決に向けて研究していく。

手話言語条例

問 鹿児島県初の条例制定を知らない方も多し。市内外への周知は。

市長 今後、市報やホームページへの掲載、窓口職員へ手話に触れる機会を提供したい。

問 市報への毎月掲載は。

市長 担当課長が頑張ってくれると思う。

子どもの事故予防

問 夏場の安全対策は。

教育長 教育委員会では、熱中症防止対策として水分補給をはじめ、登下校中や運動時のマスクは外してよい指導を行っている。各担当課でも、用水路や通学路の点検を行っている。

問 水辺で遊ぶ場所の安全対策は。

市長 注意喚起の看板を設置している。

問 一昨日の現地調査では看板が小さく十分に感じた。子どもにも分かりやすいようにできないか。

市長 基本は連れていく親の責任。子どもが分かる看板も大事だが、必要性については検討する。

問 流されるサンダルやボールを追いかけて

ちょっとひとりごと

「オーガニックビレッジ宣言」の交付金を活用して「オーガニック給食」で子育て世代の移住促進を♪



大川原峡キャンプ場の看板。小さな子どもでも分かるユニバーサルデザインを。

市長 家庭をはじめ、幼稚園や学校でも予防教育を徹底していきたい。

遭う水難事故の予防に取組むNPO法人アクアキッズセーフティプロジェクトの内容を取り入れられないか。

